

国際女性デー記念講演会

アラブ世界の 女性と仕事



国際女性デー〈3月8日〉は、女性の社会参加と権利向上を呼びかける日として、1975年に国連によって定められた国際的な記念日です。

国際女性デーを記念して、国連児童基金（UNICEF）職員として世界各国で女性と子どもの権利を守る取り組みに携わってこられた松田裕美さんを講師に迎え、講演会を開催します。

みなさんは、「アラブ世界の女性＝外で働けない」というイメージを持っていませんか。昨今は、アラブ社会の変化とともに、女性の地位や働き方も少しずつ変わりつつあります。

アラブ世界における女性の地位は、文化・宗教・経済・政治・教育といった多面的な要素に関わる深い話題です。近年は、多くの難民や出稼ぎ労働者らの流入によって、アラブ社会の構造は一層複雑化しており、特にアジアやアフリカからの出稼ぎ女性労働者に対する暴力が、深刻な社会問題として浮上しています。アラブ世界という遠い国の話のようでいて、実は私たちにも通じる「女性と仕事」の課題について、一緒に考えてみませんか。

日時

3 / 7 土 15:00 ~ 16:30

定員

先着

20名

費用

無料

会場

SIFA教室

千里ニュータウンプラザ6階
吹田市津雲台1-2-1

申込

2月2日（月）より受付開始
QRコードよりお申込みください。



講師

松田裕美



神戸市外国語大学 国際関係学科 准教授

銀行員からユニセフ職員へと転身し、中国、スイス、ジンバブエ、エチオピア、ルワンダ、ヨルダンで駐在経験を積んできた松田裕美さん。

現在は「開発」「ジェンダー」「社会的結束」の研究を進めながら、次世代の軌道をつくる大学教員として活躍しています。

異色のキャリアが生む、現場感覚と柔らかな視点が魅力です。

